



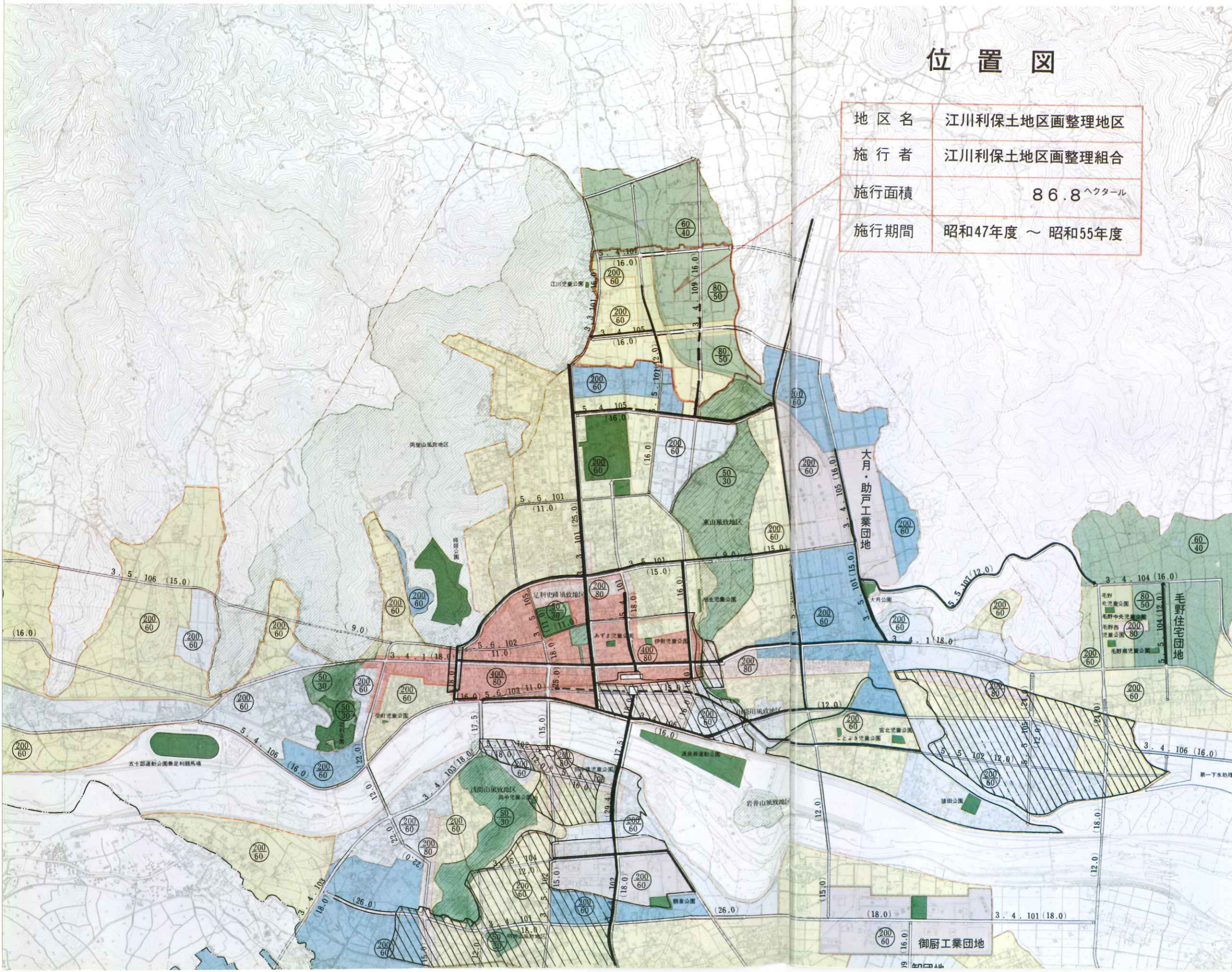
江川利保土地区画整理事業

足利市民憲章

私たちは、自然にめぐまれ、はるかなる昔から文化がひらけていた学問のまち、産業のまち足利市を心から愛し、より美しく、より豊かにするためにこの憲章を定めます。

1. 足利市は、日本最古の学校のあるまちです。
教養を深め、文化のかおり高いまちをつくり、すぐれた伝統をさらに発展させましょう。
1. 足利市は、美しいまちです。
めぐまれた自然を愛し、清潔で健康なまちをつくりましょう。
1. 足利市は、善意のまちです。
理解と信頼をもって、みんなのしあわせのため、お互いに助け合いましょう。
1. 足利市は希望にみちたまちです。
明るい家庭をつくり、次代をになうこどもに誇りと希望をもたせましょう。
1. 足利市は、伸びゆくまちです。
しごとを愛し、みんなの創意で時代の進歩に調和した活気のあるまちをつくりましょう。

昭和56年2月21日竣工
江川利保土地区画整理組合



位置図

地区名	江川利保土地区画整理地区
施行者	江川利保土地区画整理組合
施行面積	86.8ヘクタール
施行期間	昭和47年度～昭和55年度

★位置

本地区は、本市中心の市街地北部地区に位置し東西は山に囲まれ、中央に一級河川袋川が流れ、南部は総合グラウンド、市民会館等、公共施設が接しており東側に国道293号線が通り県都宇都宮へと連絡された平坦な田園地区であります。

★区域

施行地区の区域に含まれた地域の名称は次のとおりであります。
 足利市 江川町・利保町・本城1丁目・田所町・東砂原後町・助戸新山町の各一部





1. 一般事項

(1) 事業の名称

足利佐野都市計画事業 江川利保土地区画整理事業

(2) 施行者の名称

江川利保土地区画整理組合 (法第3条2項)

(3) 施行地区の面積

868,112.80㎡

(4) 施行期間

昭和47年12月 ~ 昭和56年3月

(5) 補助期間

昭和47年度 ~ 昭和55年度

(6) 都市計画決定(告示の日)

昭和47年10月3日

(7) 組合設立認可の日

昭和47年12月26日

(8) 減歩率

公共 16.64% 保留地 7.67% 合算 24.31%

2. 事業の経緯

(1) 事業の経緯

事項	施行者の決定	建設省の承認	備考
話のもちあがった時	44年8月		
測量・調査	46年度		江川利保 1/500 単独
都市計画決定(告示日)	47年10月3日		
基本計画	47年8月15日	47年9月5日	
事業計画決定(公告日)	47年12月26日		
実施計画(当初)	50年2月	50年12月17日	
本工事着工	49年度		
実施計画(変更)	52年10月	53年3月	
本工事概成	56年2月		

(2) 仮換地指定状況

事項	指定年月日	面積(ha)	割合(%)	備考
第1回 指定	49年4月13日	86.81	100	
計		86.81	100	

(3) 組合役員を選出

事項	選挙年月日	委員の構成(人)			
		土地所有者	借地権者	学識経験者	計
第1回 選挙	S48. 1. 21	11人	1人	—	12人
補欠 選挙	S48. 12. 23	2	1	—	3
第2回 選挙	S53. 1. 21	11	1	—	12

1. 地区の概要

(1) 地区の概要

本地区は、市街地中心より北約3kmに位置し、東に名草川を隔てて、国道 293号線、西に一般県道飛駒足利線が走り、中央を袋川が流れる水田地帯であるが、近年無秩序な宅地開発がされつつある約86.8haの地区である。

(2) 地区内権利者数(昭和47年12月現在：事業認可時)

事 項		備 考
都 市 人 口	A	160,900人
地 区 内 人 口	B	899人
地区内人口密度	B/地区面積	10人/ha
土地所有者数	C	501人 (うち 100㎡以下 19人)
借地権者数	D	27人 (うち 100㎡以下 15人)
借家権者数	E	31人
権利者数	C+D	528人
筆 数	F	1,107筆 (うち 100㎡以下 243筆)

(3) 市街化の現況(昭和47年12月現在：事業認可時)

事 項		備 考
地区内宅地総面積	A	728,194.22㎡
建築物敷地面積等	B	76,902.25㎡
市 街 化 率	B/A	10.56%
建 築 物 戸 数	C	257 戸 (建築物棟数 296 棟)
要 移 転 戸 数	D	160 戸 (要移転棟数 189 棟)
移 転 率	D/C	63.03% (移 転 率 63.85%)
建 築 面 積	E	20,396.07㎡
建築物延床面積	F	25,496.01㎡
建 ぺ い 率	E/B	26.52%
建 築 率	E/A	2.80%
平 均 階 数	F/E	1.24階

2. 土地種目別整理前後対照表

区 分	施 行 前 (昭和47年10月現在)		施 行 後		備 考	
	面 積(㎡)	割合(%)	面 積(㎡)	割合(%)		
公 共 用 地	道 路	49,715.96	5.73	178,898.37	20.61	
	公 園			26,332.60	3.03	
	河 川	43,031.43	4.96	44,768.35	5.16	
	水 路	47,171.19	5.43	11,104.07	1.28	柳原用水路 月谷川
	公 共 用 地 計	139,918.58	16.12	261,103.39	30.08	
宅 地	住 居 地	39,907.05	4.60	504,501.29	58.12	近隣商業地共
	商 業 地	12,092.80	1.39	—	—	
	工 業 地	8,464.96	0.97	11,148.70	1.28	
	有 農 地	587,462.70	67.67	—	—	
	山 林 原 野	191.00	0.02	—	—	
	地 その他()	8,333.44	0.96	—	—	
	民 有 地 計	656,451.95	75.61	515,649.99	59.40	
	公 国 有 地	206.19	0.02	—	—	
	有 県 有 地	18,764.00	2.16	14,958.34	1.90	
	地 市 有 地	22,278.43	2.58	16,468.42	1.72	
地	地 その他()	6,198.00	0.71	4,073.78	0.47	市開発公社
	公 有 地 計	47,446.62	5.47	35,500.54	4.09	
	宅 地 計	703,898.57	81.08	551,150.53	63.49	
	保 留 地	—		55,858.88	6.43	
測 量 増 減		24,295.65	2.80	—	—	
合 計		868,112.80	100.00	868,112.80	100.00	

道路の整備

整備水準として、都市計画道路は、歩車道を分離することによって、歩行者の安全を確保した。舗装は全街路に施し、歩道部には植栽をすることで、修景面での充実を図った。雨水排水については、U型及びL型側溝をもってこれを処理した。



◀ 都市計画道路

巾員 16m
 車道部 9.0m
 歩道部 3.5m



◀ 区画道路

巾員 6.0m

排水路の整備

水路は原則として、宅地の利用効率を考慮し、暗渠として整備した。構造は鉄筋コンクリート水路とし、2本の都市計画道路(3・4・109)歩道に、ボックス(1,250×1,250)を都市計画道路(3・3・101)歩道にボックス(1,250×1,250)を布設した。尚既設柳原用水路及び旧月谷川については、オープン水路となるが、防護柵を設けることで、その安全を考慮した。



◀ 暗渠

都市計画道路
 3・4・109
 B1,800×H1,300
 (大橋町菅田線)
 ボックスカルバート



◀ 柳原用水路

練積ブロック造
 巾 4.5~5.4m
 ×深 1.2~1.6m

都市計画道路によって囲まれる住区内に1箇所の割合で児童公園を4箇所、近隣公園を1箇所配置し、本事業では、整地・外柵の整備を実施。植栽、遊戯施設等の整備は別途事業(足利市)にて行う。



◀利保北児童公園
面積 3,371.01㎡



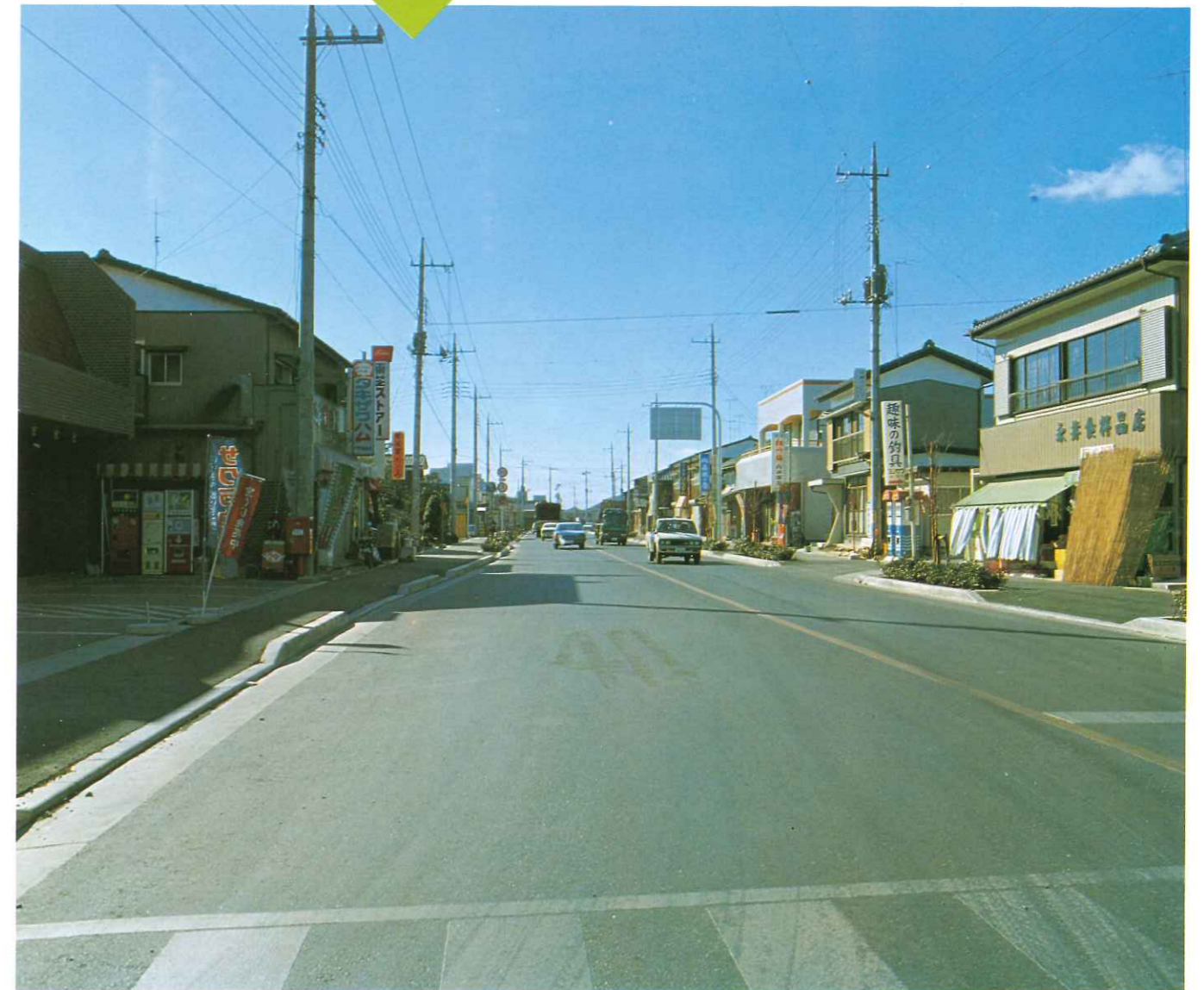
◀利保南児童公園
面積 2,037.57㎡

整理前後の状況写真を掲載し、移り変りを収録した。



◀都市計画道路 3・3・101
(永楽町・利保線)

前



後



◀区画道路1号線
(一般県道 飛駒足利線)

前



後



◀都市計画道路 3・4・105
大月・江川線
(一般県道 足利環状線)

前



後



◀ 区画道路 50号線

前



後



◀ 柳原用水路

前



後

事業名	公営住宅建設事業	
施行者	足利市	
敷地面積	19,722.65㎡（うち 739.15㎡保留地）	
施行期間	昭和50年度～昭和52年度	
総事業費	1,300,000千円	
	うち国費	600,400千円
事業の概要	5階建 9棟	210戸
	建築面積合計	2,578㎡
	延面積	13,039㎡
	内2棟（延面積 2,318㎡ 40戸）は身障者用	

市営住宅完成写真



事業名	公営住宅建設事業	
施行者	栃木県	
敷地面積	19,258.67㎡（うち 4,300.34㎡保留地）	
施行期間	昭和52年度～昭和55年度	
総事業費	1,311,400千円	
	うち国費	437,400千円
事業の概要	3階建 9棟	162戸
	建築面積合計	3,363㎡
	延面積	10,022㎡

県営住宅完成写真



事業名	若葉愛育園建設事業
施行者	足利市社会事業協会
敷地面積	3,267.56㎡(保留地)
施行期間	昭和54年7月～昭和55年1月
総事業費	119,323千円
	うち 国費 49,160千円 県費 24,580千円
事業の概要	鉄筋コンクリート造 2階建
	建築面積合計 578.48㎡
	延面積 843.39㎡
	収用定員 150人

若葉愛育園完成写真



事業名	足利市斎場建設事業
施行者	足利市
敷地面積	9,782.02㎡(うち 1,501.95㎡ 保留地)
施行期間	昭和50年度～昭和51年度
総事業費	296,720千円
	うち 県費 2,250千円
事業の概要	鉄筋コンクリート造平家建 843.63㎡
	火葬棟 火葬炉5基・汚物焼却炉1基
	式場棟 式場(50人収容)・和室2室・待合ホール
	無公害施設 ばい煙・粉じん・悪臭・騒音等をなくすため十分な配慮がされている。

足利市斎場完成写真

